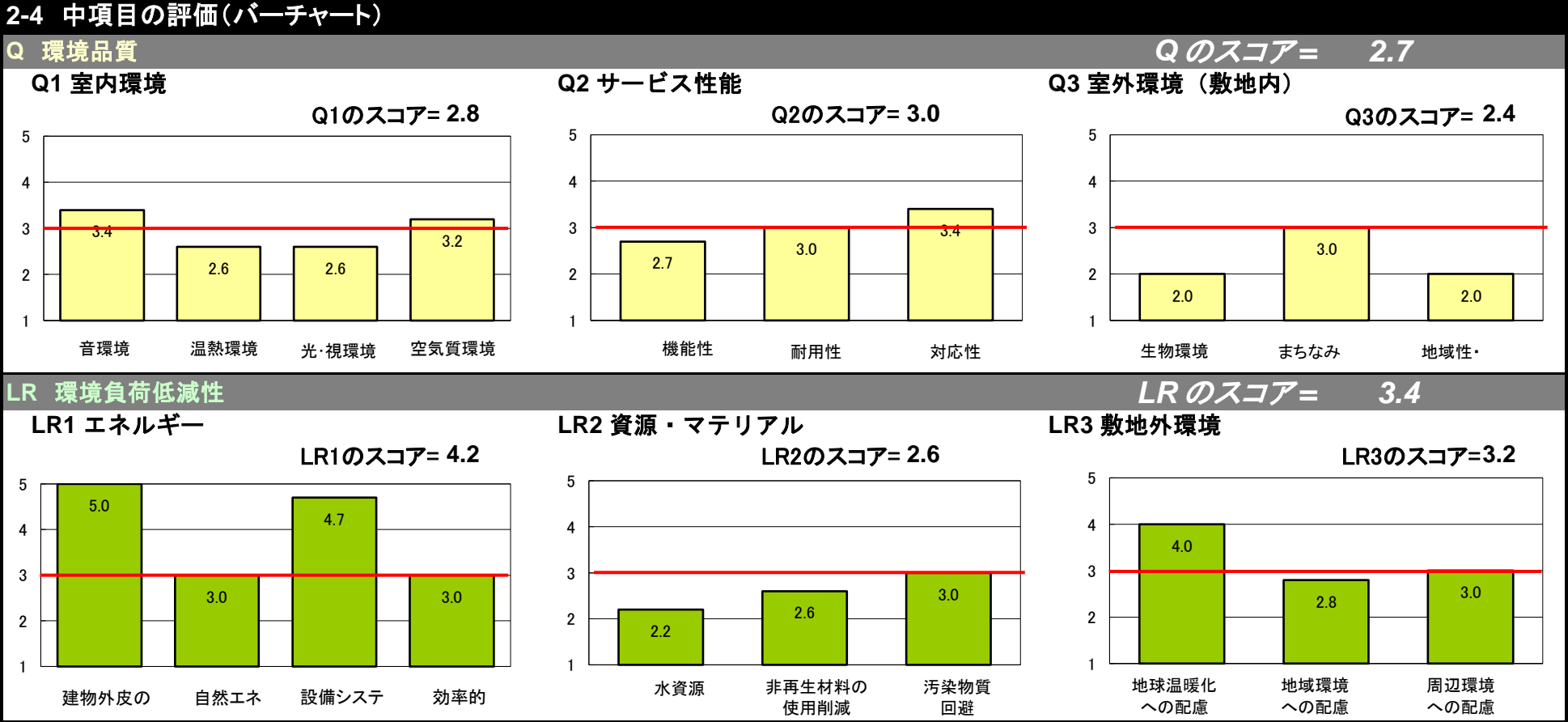
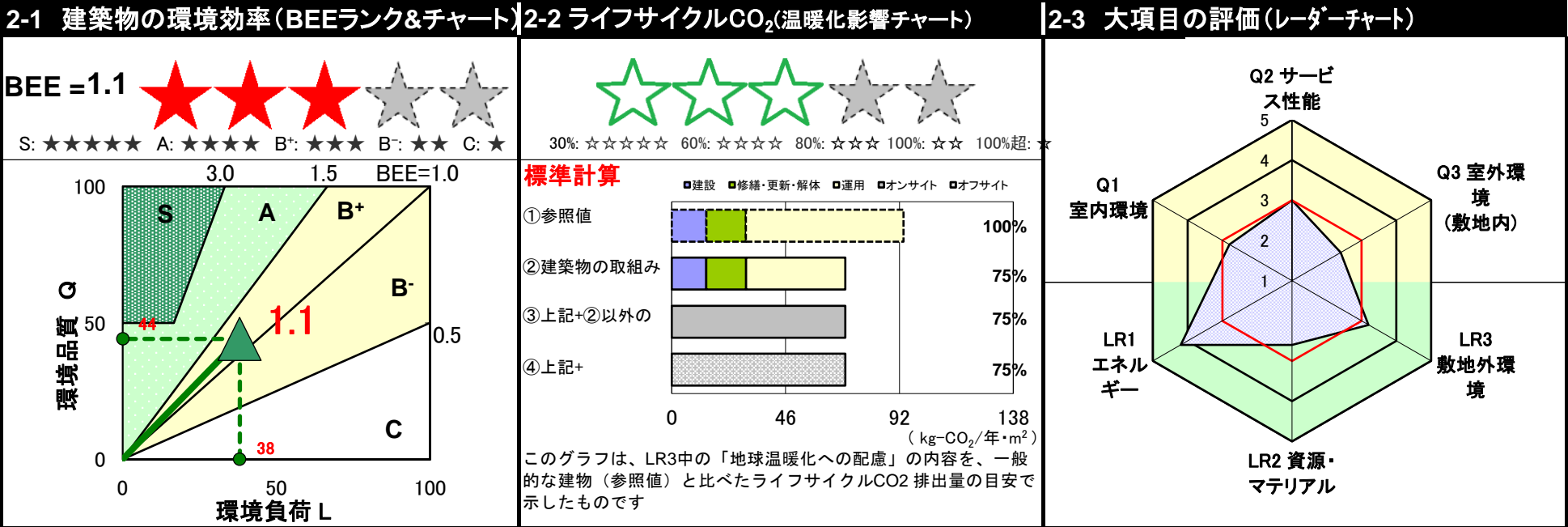


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	住友精化株式会社 SEIKA R&D セ	階数	地上4F		
建設地	兵庫県加古郡播磨町	構造	S造		
用途地域	工業専用地域、第一種住居地域、法	平均居住人員	100 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2026年8月 予定	評価の実施日	2024年7月22日		
敷地面積	2,160 m <sup>2</sup>	作成者	川邊 洋		
建築面積	1,190 m <sup>2</sup>	確認日			
延床面積	4,384 m <sup>2</sup>	確認者			



3 設計上の配慮事項		
総合	環境負荷低減に努めている。	その他 0
Q1 室内環境	建物内を禁煙としている。	Q2 サービス性能 空間のゆとりのある計画としている。
Q3 室外環境 (敷地内)		外構緑化を20%以上としている。
LR1 エネルギー	建物外皮の熱負荷抑制、設備システムの高効率化に努めている。	LR2 資源・マテリアル 下地にLGSを採用している。
LR3 敷地外環境		ライフサイクルCO <sub>2</sub> を75%に抑えている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される